

# シルバー 人材センター会報

社団法人  
流山市  
シルバー人材センター  
事務所  
流山市東初石3-103-18  
電話  
0471-55-3669



## — 設立15周年記念特集 —

梅の香かおる弥生三月十一日社団法人流山シルバー人材センター設立十五周年記念式典が初石公民館二階会場で行われた。式典は午後一時より開始され山田会長の主催者式辞に続きお得意様感謝状贈呈、長年継続就業者表彰に移り、受賞者代表が山田会長から表彰状と記念品を受け受賞者四十余名を代表して久下沼満氏が謝辞を述べた。

来賓の眉山市長、県職安課長、県会議員、県シルバー人材センター連合会長の祝辞、関係行政機関並に近隣シルバー人材センターから会長、事務局長等、会員を含め三百余名の方々が列席され我らたな節目となる出発を祝つた。

が流山シルバー人材センターの設立十五周年の新

## 設立15周年記念式典次第

司会 大谷理事

開会のことば 岡野副会長

主催者式辞 山田会長

感謝状及び

表彰状の贈呈

来賓祝辞

来賓紹介

祝電披露

受賞者代表謝辞

閉会のことば 小熊理事

久下沼満氏



一長雄  
バ会ル  
シタ市ン  
材人山  
(社)山セ



昭和五十九年二月一日(社)流山市シルバー人材センターが設立されて以来、高齢者の就業機会の確保を行い、会員の能力を活用して市民の福祉の向上に努めて参りましたが、本年記念すべき十五周年を迎えた。本日はご来賓各位並に多くの会員のご出席を頂き、こゝに記念式典を開催できましたことは誠に光栄の至りであります。謹んで衷心より厚くお礼申し上げます。設立以来幾多の条件を克服し、お蔭をもちまして順調な伸びを示し、現在会員数四百二十名、契約高約一億九千萬円に迄伸展いたしましたことは誠に力強くご同慶の至りに堪えません。之も偏々に流山市ご当局の絶大なるご支援を初め、長年に亘り継続的に仕事を発注して下さる有力事業所様の暖かいご配慮と、理解ある市民のご協力、そして会員一同の不斷の精進の結晶であります、誠に有難く心から深甚なる感謝を申し上げる次第であります。

扱てシルバー人材センターは地域社会の理解と共感により国民生活の中に広く渗透して参り、今や全国のセンター数は千二百団体、会員総数五十万人、契約高約二千億円を突破していると承っております。少子化・高齢化社会が急ピッチで押寄せてしまつて、シルバー人材センターの社会的必要性は益々増加の一途をたどり、高齢化対策として欠く事の出来ない事業として有望な将来が期待されているものと

確信しております。十五周年を一つの節目として之を機会にシルバー人材センターの重要性を再認識し、地域社会の要請に答える活力が盛上るならばこれまた意義あることと存じます。

然しながら会員の皆様の希望や能力を生かした就労の場は限られており、その対応には常々苦慮している所であります。激しく搖れ動く社会の変化に対応し、会員の皆様が健康で生き甲斐のある人生を送ることが出来ます様に、今後一層の努力をして行く決意であります。どうぞ本日ご列席賜りました皆々様には、今後とも格段のご支援とご協力を寄せ下さいますと共に、益々ご健勝でご発展されますことを念願いたしまして設立十五周年に当り私の挨拶とい

寒暖を繰り返しつつ、日毎に春の到来を感じさせる本日、社団法人流山市シルバー人材センター設立15周年記念式典が挙行するのにあたりまして、一言お祝いのご挨拶を申し上げます。

まず最初に、ただいまは多年のご功績によりまして、受賞されました皆様方に心からお祝いを申し上げます。おめでとうございます。

## 来賓祝辞



光 眉 山 山 市 長 俊

貴シルバー人材センターは高齢者の職業、生活の充実と福祉の増進を図ることを目的とした団体として、自主自立、共働共助の基本理念のもとに、福祉の増進を図ることを目的とした団体として、自主自立、共働共助の基本理念のもとに、

昭和59

年に設立され

て以来、

今日ま

で業務

の拡大

会員の

増強等さまざまな活動に積極的に取り組まれ、立派な業務

は世界に例を見ない急速なものであり、労働力の高齢化も今後一層進展するものと見込まれております。このような状況のもとで活力ある経済社会の発展を実現するためには、

高齢者の方々の持つ知識、経験、能力を生かし、高齢者が働く喜びと、社会参加を一層

現在、シルバー人材センターは全国で一、一二四団体、会

員数48万人を有し、その受注契約件数は、一七八万件で、契約額も一、八〇〇億円にのぼると聞き及んでおります。貴シルバー人材センターにおける会員数は四三〇人に達し、契約額も1億9千万円を超え県下でも有数のシルバー人材センターに発展しております。これも偏に現会長さんを始め、歴代の会長さん並びに役員、会員の皆様の熱意とご努力の賜物であると深く敬意を表するものであります。

21世紀に向けて高齢化がますます進展する中で、高齢者の雇用、就業対策の重要なシルバー人材センターの事業はより重要度を増していくと思われますので、更なる組織の充実にご尽力いただき、より一層のご活躍を念じてやまないものであります。市といたしましても高齢者の皆様が、より充実した生活が送れるよう

社会参加の促進及び生涯学習機会の充実を始め、各種施策を展開しているところであります。ですが、今後とも皆様の期待に応えるため、引き続き努力を続けてまいりたいと考えております。

特に本年は、国際高齢者年として位置付けられている年でもありますことから、これを機会に更なる高齢者施策の推進に努めていく所存でありますので、皆様のご協力を賜りたいと考えております。おわりにあたりまして、貴シルバー人材センターのますますの発展と本日ご列席の皆様方のご健勝をご祈念申し上げまして私の挨拶とさせていただきます。本日は誠におめでとうございます。



# 設立15周年記念表彰

## 長年継続就業

### 会員受賞者

青木 長子 (駒木台)	鶴丸貴美男 (松ヶ丘)
犬養 吉胤 (江戸川台西)	由良 芳枝 (古間木)
小田 忠男 (駒木台)	上原 清子 (青田)
高橋 白川源之進 (平方)	大谷喜一郎 (江戸川台東)
留吉 忠文 (加)	奥開 義雄 (三輪野山)
森谷 實 (東深井)	久下沼 満 (南流山)
及川 林三 (西初石)	鈴木ひさ江 (加)
国分 杉山正一 (江戸川台西)	
竹内 聰吉 (江戸川台東)	
岩瀬 正一 (東深井)	
間宮 駒木義弘 (西初石)	
小熊 駒木義弘 (駒木)	
清水 駒木義弘 (駒木)	
戸部 秀雄 (東深井)	
長谷川 静 (東深井)	
秀雄 茂 (東深井)	
一 (市野谷) (こうのす台)	
正行 (野々下)	



表彰状贈呈



近隣シルバーセンターの会長さんたち

丹羽 博 (三輪野山)  
村上 勝田 初枝 (西深井)  
鶴沢 政次 (加)  
甲田 実義 (加)  
谷澤 末由 (松ヶ丘)  
鶴丸貴美男 (松ヶ丘)  
由良 芳枝 (古間木)  
上原 清子 (青田)  
大谷喜一郎 (江戸川台東)  
奥開 義雄 (三輪野山)  
久下沼 満 (南流山)  
鈴木ひさ江 (加)

丹羽 博 (三輪野山)  
村上 勝田 初枝 (西深井)  
鶴沢 政次 (加)  
甲田 実義 (加)  
谷澤 末由 (松ヶ丘)  
鶴丸貴美男 (松ヶ丘)  
由良 芳枝 (古間木)  
上原 清子 (青田)  
大谷喜一郎 (江戸川台東)  
奥開 義雄 (三輪野山)  
久下沼 満 (南流山)  
鈴木ひさ江 (加)

株岩田園

代表取締役 岩田 利和様

株ウイング  
代表取締役 真通 秀夫様

協同組合流山卸センター  
代表理事 秋元 浩司様

桜調温工業(株)  
代表取締役 増田富士夫様

初石テニスクラブ  
代 表 豊島 光枝様

水川商事(株)  
株富士ゼロックス

代 表 豊島 光枝様

江戸川台研修所長  
総合教育研究所

江戸川学園  
榎本久仁彦様

東京理科大学  
(野田校舎)  
様 様

お得意様  
感謝状贈呈先

ご来賓の方々からご祝辞を頂戴いたしましたが、眉山市長のご祝辞を<sup>ご</sup>披露させて頂き紙面の都合で割愛させて頂くことをお許し賜りたいと存じます。

ご祝辞を頂戴した方々



ご来賓祝辞

流山市長 眉山俊光様  
千葉県商工労働部  
職業安定課長  
千葉県議会議員 館野晃様  
千葉県議會議員 北角虎男様  
千葉県シ連合会長 桑田博様  
矢部憲一様

記念式典にご参加のご来賓の方々

流山市保健福祉部 血矢部長様

近隣シルバー人材センター 千葉市栗原常務理事様

流山市高齢者福祉課 村越課長様

中村庶務係長様 木更津市 木村副会長様

流山市社会福祉協議会 鈴木副会長様

明石事務局長様 松戸市 佐倉市 野田市

千葉県シ連合会 神崎事務局長様

鈴木常務理事様 関根事務局長様

木更津市 木村副会長様

松井会長様 浜本会長様 中村会長様

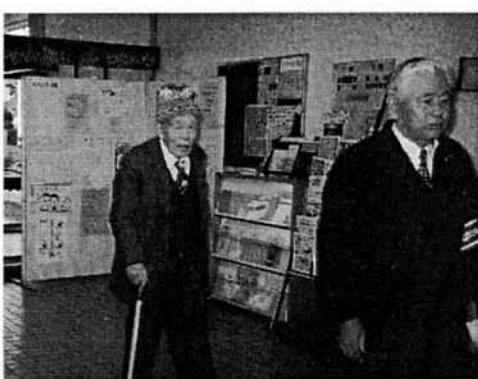
習志野市 柏市 佐倉市 野田市

鈴木事務局長様

我孫子市 河合会長様 多田会長様 飯田事務局長様

印西市 山口会長様

船橋市 生がい福祉事業団 金子常務理事様



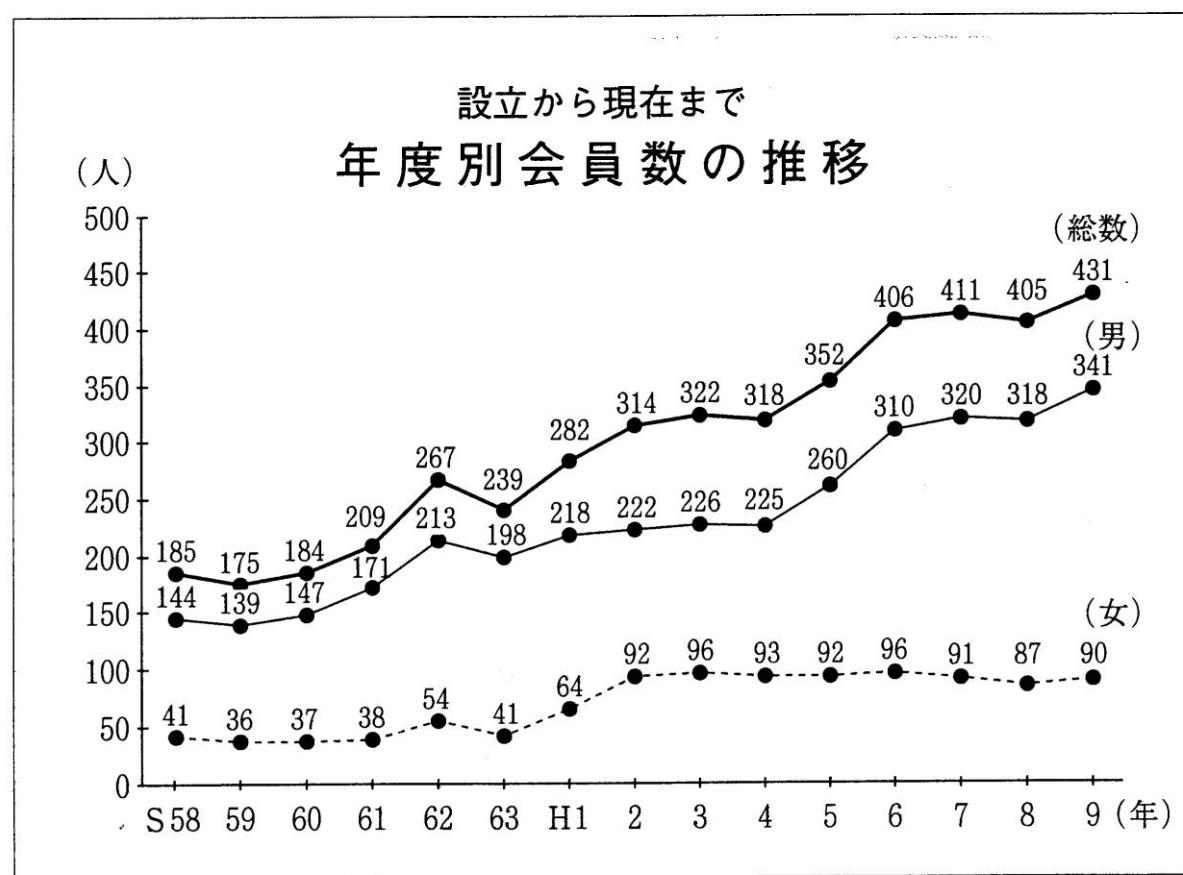
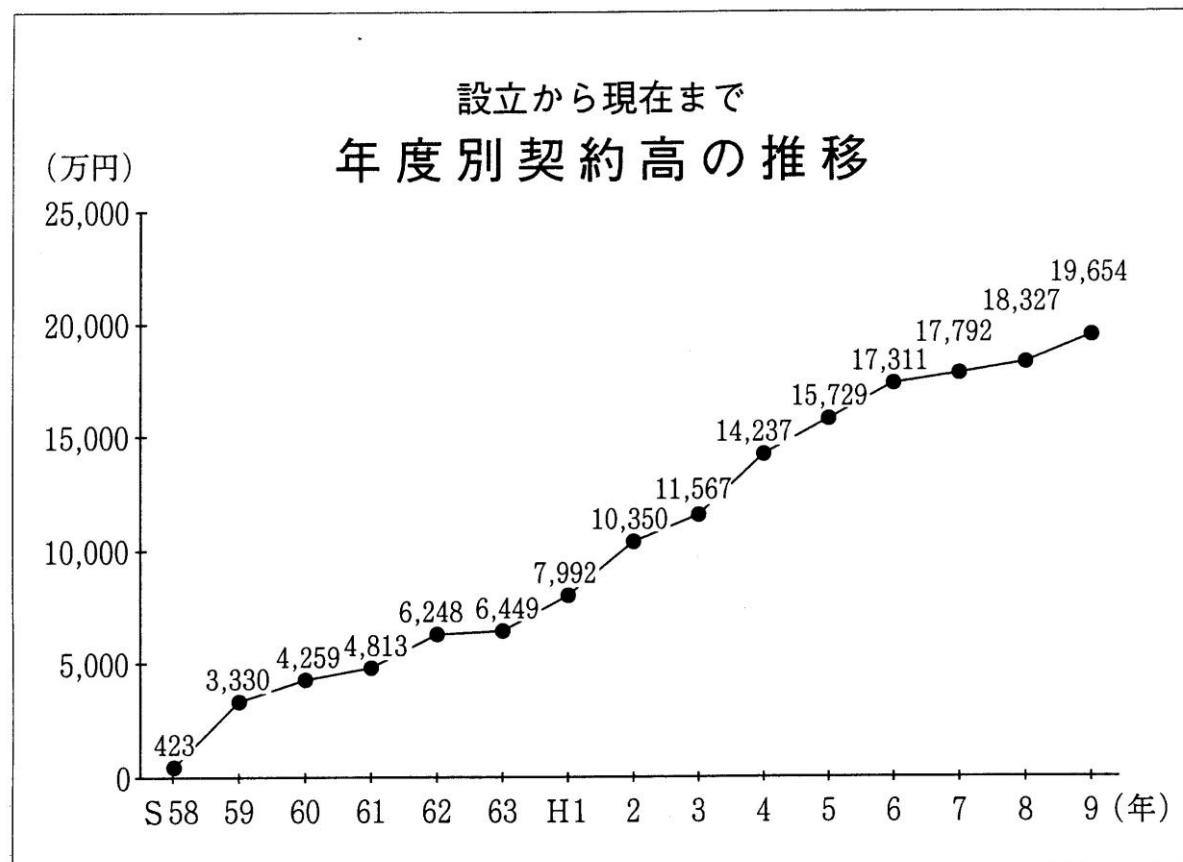
初代会長 後藤正一氏もご出席

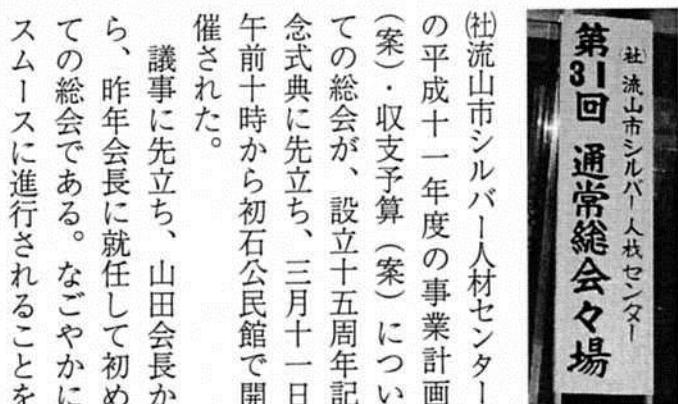


ご来場の県連役員の方々

## 社団法人流山市シルバー人材センター15年のあゆみ

年月日	経過概要
昭和58年2月	千葉県職業安定課より法人化の打診
昭和59年1月	高齢者事業団臨時総会にて解散決議可決
昭和59年1月	社団法人流山市シルバー人材センター設立総会にて設立を承認
昭和59年2月	千葉県知事に設立申請、同月認可
昭和59年2月	初代会長後藤正一氏選任
昭和59年3月	法人設立登記完了
昭和59年7月	全国シルバー人材センター協会に加入
昭和61年5月	二代会長清水三郎氏選任
昭和62年5月	事務所を東深井から東初石に移転
昭和63年5月	三代会長椎名清氏選任
平成2年5月	四代会長及川正一氏選任
平成2年5月	会員互助会設立
平成2年11月	流山勤労者総合福祉センター管理業務受託
平成3年4月	安全対策委員会設置
平成3年9月	平和台福祉作業所を開設
平成3年10月	完全週休2日制実施
平成4年11月	環境美化運動（ボランティア活動）開始
平成5年1月	流山市勤労青少年ホームの管理業務受託
平成5年11月	設立10周年記念大会開催
平成6年10月	評議員制度採用
平成7年1月	兵庫県南部地震義援金3万円互助会より届
平成8年6月	理事会の専門委員会として事業運営推進委員会発足
平成8年10月	千葉県シルバー人材センター連合会発足
平成10年5月	五代会長山田富雄氏選任





## 平成11年度の事業計画 および収支予算

希望する。雇用状況厳しい背景もあり、入会希望が多くなっているが、仕事は公共、民間問わず減退している。需給がアンバランスの中で、就業出来ない人もおおくいる。就業の場の確保、就業率アップが新年度の課題である。と挨拶があつたあと、紅谷理事の司会により、先ず議長に川又継夫氏が選任されたあと、会員の出席が三百七十名で総会が成立していることが報告され、続いて議事録署名人に鶴丸貴美男氏、島田繁雄氏の両名が議長から指名され議事に入つた。

各議案とも、会長から提案説明が行われたのち、佐久間局長、斎藤所長から事項別に説明が行われた。

平成十一年度補正予算（案）の質疑では、管理費、人件費の補正前の額の誤りが指摘され、訂正された。

平成十一年度事業計画、予

算案（案）の質疑でも多数の質疑が行われたが、議事進行の動議が出された後、各議案は、原案通り可決された。

○ 詳細については次の通り  
○ 会員総数 四百十四名  
出席者数 三百七十名  
(委任状を含む)

### ○議事

1 シルバー人材センター

2 シルバー人材センター  
平成十一年度事業計画（案）

平成十一年度収支予算（案）



3 勤労者総合福祉センター  
平成十一年度事業計画（案）  
平成十一年度収支予算（案）  
勤労者体育施設  
平成十一年度事業計画（案）  
平成十一年度収支予算（案）

入院される会員が増えているので、健康には十分留意されたいという挨拶のあと、引き続き川又議長により、議案の審議に入ったが、特に意見もなく原案通り可決された。

○議事  
平成十一年度事業計画（案）  
平成十一年度収支予算（案）

## 新年度からシニアワーク プログラム事業がスタート

事務局長 佐久間 進

平成十年度から千葉県シルバー人材センター連合会において、シニアワークプログラム事業（略称「S.P.事業」）が国の委託事業として始まりました。

この事業は、わが国社会の少子・高齢化が進展する中で、高齢者が永年培つてきた知識・経験を生かし、働くことを通じて社会を支える側に回つてもらう機会をふやすことにより、高齢者の雇用就業機会の確保を促進することを目的としています。

主として六十歳台前半層の高齢者等を対象に、地域の事業主団体等の参画を得て、「雇用につながる技能講習、介護講習等を実施する」ことを中核とし、また、今後需要が増大していく介護サービス

分野を中心にシルバー人材セントラル事業の就業機会の拡大を図ろうというものです。当センターでは、平成十一年度から従来の技能講習会は廃止し、植栽及び介護講習はこの事業の主旨に沿つて講習会を実施する予定です。

一、共同作業では合図、連絡を正確に行うこと。  
一、道具類は使用する前に必ず点検確認しよう。  
一、作業現場は常に整理整頓を心がけよう。  
一、高所作業では必ず命綱、安全帽を着用すること。

一、帰宅するまでは、仕事のうち。途中の交通事故に気をつける。  
一、仕事の前日は充分に睡眠をとるよう心がける。  
一、健康に注意し健康診断は定期的に受けよう。

またホームでは駅員が同じく発車して行く電車がホームをはなれるまで指差し安全を見守る。人命にかかる仕事をはなれるまで指差し安全を見守る。だからこそなんと云つても安全確認である。さて自分の仕事についてはどうだろう。

あんがい甘く見てはいないか。いいかげんな安全確認でやつていなか。シルバー人材センターは高齢者の集団である。安全確認はこの指差呼称で、指差して、声を出して、「足場ヨシ！脚立ヨシ！」とお互いに指差呼称で、自分を守り、事故の防止に役だとう。

## 指差呼称

### 安全10力条

安全対策委員会

一、作業は安全第一に心がけ就業しよう。

一、服装、履物は作業に合つた動きやすい物にしよう。

一、重い物は、腰をおとして持ち上げよう。ギックリ腰に注意。



う。 会員（元東武電鉄OB）

# 元気で跳ねる!! うなぎの絆



2 地区

**小熊 秀雄 さん**

- ・昭和2年生れ
- ・山口県
- ・カラオケ
- ・登山でいえば7合目頂上を目指して頑張ろう。



5 地区

**杉山 義弘 さん**

- ・大正4年生れ
- ・茨城県
- ・民謡・読書
- ・会の皆様と一緒に元気で働きたいと思います。
- ・毎朝裸で寒風摩擦、終れば体操です。



2 地区

**蓮見 勝雄 さん**

- ・昭和2年生れ
- ・千葉県
- ・釣り
- ・これから、何事も7分位のペースを心掛けたい。



3 地区

**宮坂 善介 さん**

- ・大正4年生れ
- ・長野県
- ・陶芸・俳句
- ・老齢を晒さず、健康のためにつとめさせてもらいます。



4 地区

**川又 繼夫 さん**

- ・昭和2年生れ
- ・茨城県
- ・家庭菜園
- ・修業して亀さんに勝ちたい。



1 地区

**窪田 佐内 さん**

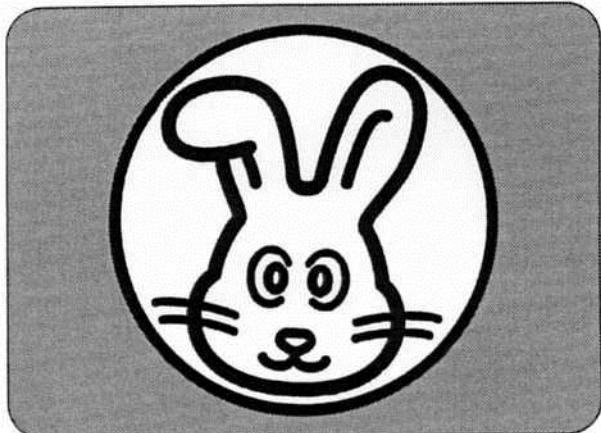
- ・昭和2年生れ
- ・千葉県
- ・釣り、スポーツ
- ・毎日10分で1,300歩を目標に1時間歩行中



8 地区

**井上 憆 さん**

- ・昭和14年生れ
- ・千葉県
- ・パソコン
- ・ダイエットで体重を減らしたい。



10 地区

**小林 正雄 さん**

- ・昭和2年生れ
- ・東京都
- ・ゲートボール
- ・ウォーキングを毎日1万歩を目標にしています。



5 地区

**円谷 正功 さん**

- ・昭和2年生れ
- ・福島県
- ・旅行
- ・足腰をきたえるために歩くように努力しています。



10 地区

**糸井栄三郎 さん**

- ・昭和2年生れ
- ・京都府
- ・手仕事
- ・一日一日を大切にして社会参加を続けること。



7 地区

**片桐 貴治 さん**

- ・昭和2年生れ
- ・千葉県
- ・蘭
- ・江戸川土手を健康のために歩いています。

今年の年男・年女の紹介は現在就業されている方々です。

- お名前と生れ年
- 出身地（都道府県）
- 趣味
- 今年やってみたいこと、健康法などについてお聞きしました。



8 地区

**清水 こと さん**

- ・昭和2年生れ
- ・千葉県
- ・旅行
- ・早寝、早起きの励行  
庭木や除草の手伝い頑張りたいと思っています。

# 会員親睦の旅

## アクアライン経由熱川温泉

### 互助会の旅に参加して

理事の方より、今回の紀行文を書く様に、依頼されたのですが、私として、とても機関紙的文章を書く才能など無いのでお断りをしたのですが、主観や意見でも良いからと、云われたので、自分の文体で感じた事を意見を混じえながら、拙たない記憶を辿りながら書く事にしました。

旅は天候と旅行者の人柄に左右されるものと云いますが、此の、互助会のメンバーは、酸いも、甘いも噛み分けた、人生経験豊富な方々と、ご一緒に出来るのも視野が広がると思ひ参加したものでした。

十二月七日（月）の朝は少々寒い位の曇天でしたが一人の欠席者もなく、互助会会員五

十九名と市のご好意に依る運

転手さん三名とバス二台計六十二名が、出勤者も疎らな流山市役所を海ホタル経由熱川を目指して八時三十分きつかり出発したのでした。案の定

予報通り運転手さん泣かせの雨が激しくなる中、車内では山田会長のもっと参加者を増やせないか……又、小熊互助会会長の会の主旨と旅の無事をとのご挨拶がありました。

第一日目の日玉の一つである、

海ホタルに渡る前に、千葉県側の木更津で小休止の後、十

年歳月と一兆五千億以上の巨費を注ぎ込んだ、海底トンネルと東京湾の中央に作った人工島には、誰れしも興味があつたのでしょうか。写真を撮つたり、店を覗いたりして、何

かを確かめている人も多くいましたが晴れた日なら望める海岸のビル群やベイブリッヂなど美しい景色は、濃い霧の中で残念でした。

この島で昼食となりましたが、天候の所為か比較的寡いており、従つて、たっぷりと時間があり海ホタル内を隈なく見る事が出来ました。これは不幸中の幸でした。人工島の大きさは、一〇〇万屯クラスの船形で、食堂や土産店の数も千葉県と神奈川県に配慮して四軒づつある

のは仕方がないと思うのですが、並ぶ品揃えには、購買欲をそそる様な魅力ある物がなく、金をかけた割には、随分もつたない生かし方をしていると感じたのは私一人ではなかつ



酒蔵をバックに記念写真

た様です。二十一世紀最大の懸案の環境・塵埃処理問題に、この技術ノウハウが生かされると思います。順調な運行に車内ではカラオケの競演の拍手の中に、薄日に変った伊豆、熱川に安着、運転手さんに感謝しながら、部屋割りに従つてそれぞれ散つて行かれました。旅の汗を流した後は、新装の大広間に展がつた宴は仲々装観でした。冒頭シルバー会長・互助会会长の挨拶と副会長の乾杯の音頭で始まりました。箸の動きの忙しい者、酒オンリーの者など、酔いが廻る程に、輪になつて話込む者、ダンスに興じる者など、互助会の主旨・目的である、相手を理解する親睦の輪（和）があちこちに出来ました。宴の圧巻は月謝のかかつているT嬢さんの日舞でした。又観たくなる様な優美なものでした。明けて八日は大東亜戦争勃発した記念の日です。あの日も

清々しい朝でありました。朝食も早々に済ませ、女将さんや、従業員に送られバスは伊豆半島内陸に入る分岐点にある海産物市場へと急ぎました。東海岸最後の土産店と云う事で、ここでは多くの人が買物しました。バスは右手にいました。お土産店のお女将さんのがいだは、一四三年前の江川太郎左衛門英龍の氣概があり、伊豆の臍と云われる大仁の旭化成の酒蔵所に着きました。



流山音頭が飛び出す宴会場

た。ここは観光ルートの為か、幾台もの観光バスが停っていました。順路に従つて、女性広報員の熱心な説明に聞き入つか、親しそうに初老の紳士に話しかけられました。何でも役所のお偉い方だそうで、今日は若い人達の御機嫌とりの旅行だそうです。部下に仕事をおし付けて、責任をとる姿勢がなかつたと少々自嘲気味に話されたのが強い印象に残りました。酒蔵所の二階売店でも、一人ぼつんとしておられたのには、何か日本の将来を示唆している様でした。私達は真向いに富士を仰ぎながら、貴重な韭山の反射炉を見学しました。適当にバスに揺られて、昼食は予想外に美味でした。お土産店のお女将さん

た大砲前で写真を撮つたり、売店で往時そのままのパンを買う羽目となりました。我々は頼朝挙兵で有名な三島大社に詣で、互助会の隆盛と旅の安全を祈願しました。舞殿を中心とした広い境内で英気を養い、一路東名高速にて快走、順調に常磐道の流山インターから、夕闇迫る流山市役所に安着したのでした。振り返つて、二日間、約五百杆、いろいろの体験と盛り沢山の観光を企画し、準備をして下さつた、互助会役員並に事務局長佐久間様に感謝すると共に、最後になりましたが、快適で安全な旅の縁の下の力持ち役になつて頂いた運転手さん、有難たうございました。

冬うらら

婆の買ひ来し背負籠

平方 松田 明

# 会員の広場

誤植以外原文のまま

## この頃思うこと 一人情味

東深井 田中 英二

私が新潟から来た、と云うとたいてい人は新潟はいい所ですね、お米がいいし何よりも人情味がありますからねと云う。私はこちらに来て十三年になるが、そう言わると素直にそつかなあとと思う。こっちの人が決して人情味がないと云うわけではないが雪国新潟には昔から何事につけ隣りどうし、村どうしで助け合うと言うのが生活上かかせないものとしてしみついている。それが人情味として外部の人いうつるのではないか。人情味と言えば人の事を思いやる、と言う事だらう。だからこれはどの社会にもあてはまる事だと思う。

特にシルバー人材センターのような高齢者集団のところでは大事なことではないだろうか。これはみんなが自覚しなければ実現できない。職場はみんなのものである。お互ひ助け合い協力し合えば笑い

も出て楽しい明るい職場になる。高齢者の生きがいも生れると思う。

て挨拶し、健康に注意して頑張りましょう。  
\* 使用済切手を集めています。

## 「面白・楽しい地下足袋人生」

若葉台 宮原 昭三

## 「面白・楽しい地下足袋人生」

向小金 内田 弘

シルバー会長に仕事を教えられ一本立てし、植木・草刈・除草・アパート管理・下水道普及等々。お客様の喜ばれる仕事をすすんで引受けできました。

流山市のいろいろな人々と会話しながら、よりよい仕事をする日常だ。シルバー人材センターの皆さまと話すこと、特に機械・瓦・樋に秀れた人とよく話す。私はお客様の気持を察してすぐ実行する。

日本の良き習慣で、十時・三時にはお茶ができる。中には香蘭社（皇室で使用される有田焼）の器を使用されるところもある。昼に鰻・刺し身をだすところ、おみやげに椎茸・みかん・黒砂糖等々。盆暮にビールセットを贈ってくれる人。お客様は神様・仏様と拝んでいる。私はお客様の気持以上によりよい仕事をし、毎日面白楽しく明かるい日々を過しています。お会いするのは皆見込客、将来の楽しい明かるいお客様です。みんなで声をかけ

## 「意味や語源を知りたい」

環境ホルモン（解説）

ダイオキシン、DDT、PCB、ポリ塩化ベンゾフランなどの有機物質で女性ホルモンと類似した働きを持つ物質の総称。作用機構や影響の範囲などはまだ明らかではなく研究が進められているが、男性では精子数の減少や生殖器の異常が、また女性では乳がんなどとの関連が心配されると報道されている。

## 銀行の親分のこと? · · · かと思つていた

「ビッグバン」（解説）

「big bang」とは元々天文学用語で、宇宙創世時の大爆発のこと。1986年にイギリスで行われた金融証券の大改革をこれになぞらえて呼んだのが始まりのよう。日本でも金融ビッグバンをはじめとして流通ビックバン、教育ビックバンなど、すっかり日常的な言葉になりつつあるようだ。

## 俳句

老い忘れ打つ槌乃音春近し  
風花や小枝かざして露天風呂

(江戸川台西) 宮坂 鶩水

海ほたる寒さおののく旅始め  
日の出をば

待ちば波乗り冬の海

うたた寝や伊豆紅葉も夢の中  
(野々下) 大野 和子

行く秋の風が転がす紙コップ  
久し振り顔と名札の同期会  
昇格の理事に  
自觉の眠が活きる  
(向小金) 内田 弘

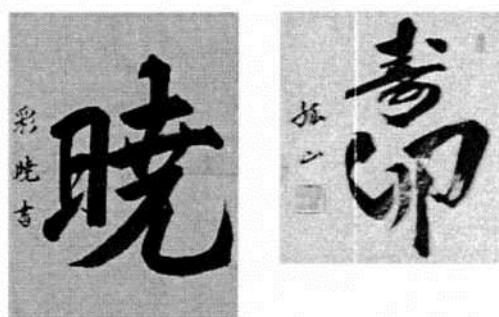
式典の友ちりぢりに春の雨  
その日迄天を仰ぎつ花見ツアーワー  
(東深井) 豊川 智子

## 川柳

不景氣をシルバー仲間と  
春風や花より団子三兄弟  
夢やぶれわれ七十の折り返し  
春や春錆びた五感も疼き出す

(東深井) 村上 旭

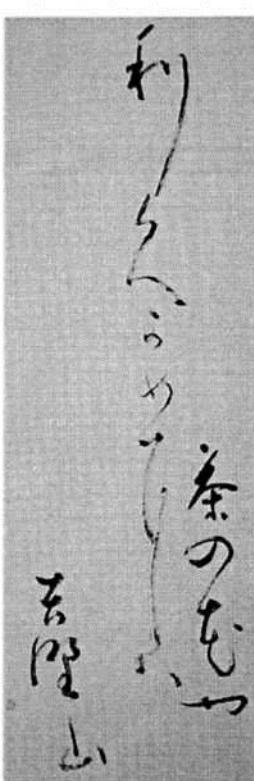
## 書画



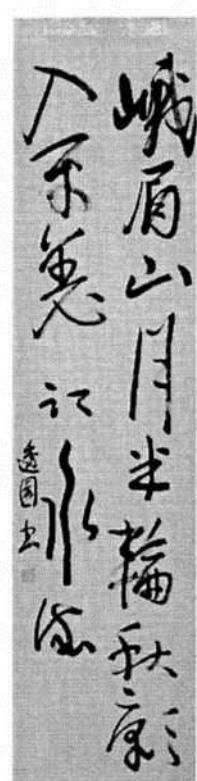
(三輪野山) (東深井)  
内藤清行 塩島孤山



水墨画 「多門天像」



茶の花や 利休がめには 吉野山  
(山口素堂)



影は 峨眉山月半輪の秋  
平羌江水に入つて流る。  
(こうのす台) 小熊富美子(透予)

(江戸川台東) 大谷喜一郎

**事務局便り**

<b>会員の動き</b>	
(平成十一年九月一日)	新入会員 二十三名
(平成十一年三月末日)	退会員 二十二名
	総会員数 四百八名

**行事予定**

四月	役員会
五月	総会
六月	千葉県シルバーの日
七月	理事会
八月	安全就業強化月間
九月	班長会議
	理事会

高齢社会

と言われて  
いる中で、  
核家族化も  
進み、お年  
寄りだけの  
家庭が多く  
なってきま  
した。また  
共働きで頑  
張っている女性も増え家族の  
構成が昔と変り、家族やご近  
所同志で助け合うことが難し  
くなっている時代です。四人  
に一人が高齢者という時代は  
もう目の前です。反面健康で  
意欲的な高齢者の方も沢山増  
えております。どうぞ当セン  
ターの福祉・家事援助サー  
ビス事業に奮ってご参加下さる  
ようお待ちして居ります。尚  
会員の皆様による口コミ等、  
強力なバックアップをお願い  
致します。

**福祉・家事  
援助サービス**

**会員募集!!**

おくやみ申し上げます

平成十年八月死去  
北村 光司さん(平和台)

平成十年十月死去  
鈴木 登美一さん(北)

平成十年十一月死去  
関口 宇ハさん(若葉台)

平成十一年二月死去  
平成十一年二月死去  
青木 賢治さん

(江戸川台西)

平成十一年二月死去  
矢野 明さん(平和台)

平成十一年三月死去  
名越 輝彦さん(西初石)

■ 編集後記

■ 編集委員

■ 紅・白の梅が沿線ぞいに咲  
き、桜前線も北上中とのこと  
で春は間近です。  
さて、本号は十五周年の特  
集を冒頭に編集しました。

因みに前回の十周年記念の  
時は、終日豪華絢爛の行事内  
容でしたが、今回は午前総会  
と午後式典という同日二部制  
開催の形式で、また内容は簡  
素にして質実剛健、所要時間  
は一時間という緊張感のなか  
で終始しました。(会報のス  
ナップ写真を比較してみると  
一目瞭然です。)

客観状勢の激変とそのスピー  
ドの速さは時の流れというこ  
とでしようか。

■ 新メンバーの編集委員全員  
は間もなく一年になります。  
より良い会報づくりを目指  
していきますので、会員のひ  
ろ場へのご投稿などお待ちし  
ております。

大谷 喜一郎 塩島 性一  
内田 弘 紅谷 信一  
滝脇ヒロ子 塚田 正信